



八月や 六日 九日 十五日 はちがつや むいか こののか じゅうごにち きょうちくとう
終戦から75年 被爆地広島の復興のシンボル 夾竹桃

●原爆投下で焦土となった広島では、75年間は草木も生えないと言われまし
たが、いち早く咲いた花が「夾竹桃」でした。真夏の平和記念公園でピンクや白に咲き誇り、「広島市の
花」に制定されています。(長崎市の花は紫陽花) ●「夾竹桃」はインド原産。細長い葉が「竹」の
葉に、花が「桃」に似ていて「夾竹桃」というそうです ●枝や葉にはオレアンドリンという強
い毒があり、キャンプなどで箸や串に使って犠牲者も出ています。燃焼すれば煙も有害です。

≡ コロナ禍の中でも日本国憲法や第9条の遵守を ≡

南相馬市議会もトリウム汚染水の 海洋放出に反対決議

◆南相馬市議会は6月25日、市民団体
から請願の「トリウム汚染水を海洋放
出しないよう求める意見書」を全会一致
で採択しました。海洋放出反対決議は、
県内21市町村議会に拡大し、この声が
政府を動かすよう期待が高まっています。

声を上げれば政治も変わる

◆最近、「イージス・アショア配備計画の
断念」や「検察庁法改正案の断念」など、
強い反対運動で政策の変更が起こって
います。◆県内でもここ数年「モニタリ
ングポスト撤去の中止」、「二本松市での放
射性廃棄土の利用阻止」などの好例があ
り、我慢や忖度の時代ではありませんね。

産経新聞社・フジテレビ (FNN)で 架空の不正な世論調査

内閣支持率など、新聞社やテレビ局によ
って世論調査の数値が変わるのもおかしい
と思っていました。6月に、産経新聞やフ
ジテレビで不正な調査を行っていたという
発表がありました。国民を欺く行為です。

今度は、驚きの「敵基地攻撃」論

憲法9条の理念も全く無視
秋田・山口への「イージス・
アショア配備計画」断念でホッ
としたのも束の間、今度は自民党内で「敵
基地攻撃能力を保有する」議論が飛び出
しました。本来なら憲法9条の理念を堅持し、
自衛の必要最小限度の「専守防衛」に徹す
るはずですが、「敵」を事前に速攻で攻撃
することを議論するなど言語道断です。



ダーウィン『進化論』を誤用し 自民党が憲法改正の訴え



正しくは「たまたま環境に適
応したものが生き残ることがで
きる」であり、自民党は『進化論』の歴史的理論
を曲解して「改憲しないと日本は生き残れない」
かのように誤用し、優生学の悪用に通じます。

「変化できるものが生き残る」は
身勝手な誤った解釈です
学者や海外から批判も

国会召集を定めた憲法53条を無視

3年前の国会招集要求

森友・加計学園問題の真相
究明のために、2017年6月
22日に野党が求めた臨時国
会の召集。安倍政権は全く應



じず無視し、9月28日に召集すると同時に
冒頭で衆院を解散。安倍政権の憲法無視の
横暴ぶりに怒りを感じた国民も多かった。

でも今年6月10日、沖縄地裁は「憲法5
3条の臨時国会を召集する憲法上の義務が
内閣にある」と明確な判決を下し、政権の
無謀さが一層明らかになりました。

憲法第53条 内閣は、国会の臨時会の招集
を決定することができる。いずれかの議院の
総議員の四分の一以上の要求があれば、内閣
は、その召集を決定しなければならない。

事務局へのお便り 海老名市 依田郁子さん

「憲法」を常にバッグに入れてはらまち九条の会様
 風薫る季節となりました。「福島と共に、さがみの会」では、二〇一七年四月に南相馬市や浪江町、相馬市の被災地を御案内していただき、有り難うございました。その時いただき、きました「憲法」(復刻版)を常にBAGに入れて、住所録とともに携帯しておりましたが、ポロポロになつてしまいました。
 もし在庫が有りましたら、一冊でよろしいのですが送っていただければ幸いに存じます。新型コロナ・ウイルスなどに負けず、活動なさることを願っております。

二〇二〇年五月八日
 神奈川県海老名市 依田郁子

〇本会で発行した復刻版「憲法」をこんなに愛用していただけるなんて、大変嬉しいことですね。早速「憲法」小冊子と最新号の会報を送付しました。

事務局へ本の寄贈がありました

ひとりで日立市駅前で8年間の署名活動

茨城県日立市 角田京子さんの著書

『福島からの道』

さよなら原発1000万署名を呼びかけて』



世の中にはすごい人がいるものです。

広島・長崎の原爆資料館見学や、原発誘致反対運動の成功、第五福竜丸やチェルノブイリの見学に学び、九条の会活動ともに、雨の日も風の日もひとりで常磐線日立駅前で署名に立ち、2011年

7月9日から2019年1月12日まで、なんと447回の署名活動で16,164筆を集めた奮闘ぶりを綴った全記録の本です。

■本の借用ご希望の方は事務局(井上)へお申し出ください。

《事務局より》

年会費の納入について

〇会員の方々から「年会費の納入時期を決めてほしい」という声があり、事務局で話し合い、次のようにお願いすることといたしました。

■今年度は、2020年度分の「振替用紙」を7・8月会報と共にお送りいたします。(納入済みの方にはお送りいたしません。年会費は従来通り年千円です。)

■来年度からは、6月の総会案内と共に「振替用紙」をお送りいたします。

〇年会費は今まで通り、事務局員に直接納入していただいても結構です。

以上、宜しくお願いいたします。

(事務局一同)

会報の訂正

No.344 **ちよっと小休止**の「原子」顕微鏡は誤りで、「電子」顕微鏡と訂正いたします。

今年の春から新しく事務局員として、原町区仲町の若松麟二さんに入ってくださいました。よろしくお願いたします。

事務局員の山崎健一は、第2回「むのたけじ地域・民衆ジャーナリズム賞」・優秀賞

を受賞しました。(全国応募37作品・大賞1・優秀賞3)授賞式はコロナ感染を避け3回延期され、7月11日午後2時から、東京都千代田区の日本プレスセンターで行われ、実行委員のルポライター鎌田慧、ジャーナリスト轡田隆史、作家の落合恵子、評論家佐高信、社会学者永田浩三さんらが出席。落合さんから賞状や盾が贈られました。震災後の「九条の会」の活動や、皆様のご支援のおかげと感謝しています。(山崎)

「はらまち九条の会」事務局 《市外局番はTEL0244》

- 〇会長: 平田慶肇 ひらた けいいち TEL24-1211・FAX24-4825
- 〇事務局長: 早坂吉彦 TEL090-2975-2508 〇番場恵子 TEL22-0715 (たぐ)
- 〇事務局次長: 山崎健一(福島市) TEL090-7527-5453 Eメール: yamazakiken1@gmail.com
- 〇会計: 井上由美 〒975-0031南相馬市原町区錦町1-43井上薬局内 TEL22-7511・FAX26-0892
- 〇石田賢二(郡山市) TEL080-5556-4037 〇志賀勝明(相馬市) TEL090-9530-5524
- 〇大浦祥見 TEL24-0704 〇若松麟二 TEL23-5732 〇田中徳雲(小高区) TEL090-2796-4066

